

第40回

山口県総合芸術文化祭2018協賛事業

山口県高等学校総合文化祭



育む 創造のつぼみ 咲き誇る 文化の花

全国高文連の歌

全国高等学校文化連盟制定
向川栄美作詞
乗松美紀作曲

The musical score consists of four staves of music in common time with a key signature of one flat. The lyrics are written below each staff.

1. てをのばせばほら きっとだれかがささえてくれる
2. よびかければほら きっとだれかがこたえてくれる

みーわたせ一ぱほらなかまがいつでもそばにいる きみ
こころをひらけばほらなかまはいつでもまつている

ははひとりじやないさああるきばだそこう
ははひとりじやないさあはるきばだそこう

ぼくらのぶんかをつくらめ一に
ぼくらのぶんかをつくらめ一に

全国高文連の歌

一、手を伸ばせばほり

きっと誰かが支えてくれる

見渡せばほり

仲間がいつもそばにいる

君は一人じゃない

まあ歩きだそう

僕等の文化を創るために

二、呼びかけばほり

きっと誰かが応えてくれる

心を開けばほり

仲間はいつも待っている

君は一人じゃない

まあ翔はばこう

僕等の文化を築くために



山口県総合芸術文化祭 2018 協賛事業

第40回 山口県高等学校総合文化祭

総合開会式 プログラム

式典・慶祝演奏 13:30 ~ 15:30
慶祝展示 12:00 ~ 16:00

期日 平成30年6月14日(木)
会場 周南市文化会館
主催 山口県・山口県教育委員会
山口県高等学校文化連盟
共催 周南市・周南市教育委員会
後援 山口県中学校文化連盟
主管校 山口県立新南陽高等学校



あいさつ

山口県教育委員会 教育長 浅原 司

第40回山口県高等学校総合文化祭が、「育む 創造のつぼみ 咲き誇る 文化の花」のテーマのもと、周南市文化会館を主会場として盛大に開催されますことを、まずもってお喜び申し上げます。

高校生の皆さんには、部活動をはじめ、これまで様々な機会を通じて、文化芸術活動に大変熱心に取り組んでこられたことだと思います。その取組の成果を、県内11会場において開催される、この総合文化祭という晴れの舞台で思う存分発揮され、参加された皆さん一人ひとりが、文化芸術にふれ、親しむとともに、それぞれの個性を磨きながら、互いに交流を深め、感動体験を共有することで、文化と友情の輪を広げられることを心から願っています。

さて、本県では、山口県高等学校総合文化祭の開催をはじめとして、県内各地で様々な文化芸術活動が展開されています。県教育委員会といたしましても、「文化にふれあい親しむ環境づくりの推進」を施策の一つに掲げ、次代を担う皆さんの豊かな感性や創造性を育む文化環境づくりを推進するため、地域の文化芸術活動への積極的な参加を含めた発表の機会の提供や、第一線で活躍する芸術家や文化人等と交流する機会の充実を図っているところです。

こうした中で、山口県高等学校総合文化祭に参加する高校生の皆さん一人ひとりが、自ら文化のつくり手として、文化芸術活動に主体的に取り組むことにより、本県の文化を創造していく人材に成長されることを期待しています。

終わりになりましたが、本総合文化祭の開催に当たり、格別の御支援・御協力をいただきました地元周南市及び周南市教育委員会をはじめ、関係各位に対しまして、厚くお礼を申し上げますとともに、本総合文化祭の盛会と山口県高等学校文化連盟のますますの御発展を祈念いたしまして、御挨拶といたします。

あいさつ

山口県高等学校文化連盟 会長 阿武慎治



県下各地の高校生が織りなす文化の祭典「第40回山口県高等学校総合文化祭」の総合開会式が、ここ周南市で盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

今年の大会のテーマは「育む 創造のつぼみ 咲き誇る 文化の花」です。高校生たちが、みずみずしい感性でそれぞれ自分らしい表現を追求し、自分らしく発表することにより、このテーマのように、創造のつぼみを満開の文化の花に成長させてくれることを願っています。

今年度も、5月の将棋部門・小倉百人一首かるた部門の大会をスタートに、各部門別の大会や発表会が県内各地で開催されます。例年にも増して、各大会で、友情の輪が広がり、高校生の文化創造の奥行きが深まることを期待しています。

また、8月上旬からは全国高等学校総合文化祭が長野県で開催されます。参加する本県の生徒たちが、自然の美あふれる地で文化の美を求めて、日頃の活動で培われた力を十分に発揮して、それぞれの部門で一層の活躍をしてくれるものと思っています。

終わりに、本大会の開催にあたり、御支援を賜りました山口県、山口県教育委員会、地元周南市、周南市教育委員会をはじめ、準備運営に多大な御尽力をいただきました新南陽高等学校をはじめ、徳山地区の関係各校に心から感謝申し上げて御挨拶といたします。



あいさつ

周南市長 木村 健一郎

第40回となります「山口県高等学校総合文化祭」の総合開会式が、周南市で盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。また、この周南市文化会館に、県内各地から、様々な芸術文化活動に熱心に取り組まれている多くの高校生の皆さんをお迎えできましたことを、たいへん嬉しく思います。

「育む 創造のつぼみ 咲き誇る 文化の花」のテーマのもと、日頃の研鑽の成果を存分に発揮され、他地域や他部門の活動にも触れられるこの機会に、同世代の仲間からお互いに刺激を受け、親睦を深めていただきたいと存じます。皆さんは、未来へ向けて無限に広がる可能性を秘めています。それぞれの分野で技術を磨き、人との出会いや様々な経験から内面を磨き、多彩な文化に触れることで、豊かな感性を磨いていただきたいと思います。

受け継がなければならない伝統は守りつつ、新たな境地の模索から培われていく文化は、市民の誇りや地域への愛着を育む源となります。そして、文化を通じた感動や交流は、日々の生活を豊かにし、地域の活性化や魅力の向上にもつながります。

若い皆さんによって、地域の文化力がますます高まり、創造性と活力に満ちたまちづくりの担い手として活躍されることを心から願っております。

終わりになりましたが、本総合文化祭の開催にご尽力された関係各位に深く敬意と感謝を表しますとともに、本日ご参会の皆様のますますのご発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

あいさつ

山口県立新南陽高等学校 生徒会長 貞明春歌



今回、山口県高等学校総合文化祭は40回目を迎えました。この記念すべき節目に、周南市が主会場として選ばれたことを大変うれしく思います。

さて、今年度の総合文化祭のテーマは「育む 創造のつぼみ 咲き誇る 文化の花」です。これまで日本は、漢字や工業技術など、様々なものを他国から取り入れてきました。しかし、長い年月がたった現在でも変わらないものがあります。それは、文化です。山口で先人たちが築きつなげてきた文化を受け継いだ高校生がいることは、同じ世代の者として、とても誇らしい気持ちになります。また、今大会のように受け継いだものを披露する場があることは、非常にありがたいことだと思います。この総合文化祭を通して、「文化の花」が山口に咲き誇ることを願っています。

ここ、周南市には1300年の伝統を誇る「三作神楽」や特別天然記念物「八代のツル」、大津島の「回天記念館」など、様々な文化があります。また、周南市で生まれたまど・みちおさんは幼少期をこのまちで過ごしていく中で、独自のまなざしや好奇心、感性を育み、多くの詩や童謡を生んできました。その一つである「ぞうさん」は、子どもから大人まで多くの人に親しまれています。このように、文化は私たちの生活に寄り添って、私たちの生活を豊かなものにしてくれています。

また、現在の周南市では、徳山を中心に様々な新しい取組が行われています。それは、先人たちの残した文化を大切にしながら、現代に合うように変えていく取組です。人がネコになれるまち「しゅうニヤン市」は、先人たちが育んできた地域性あふれる文化を受け継ぐ取組となっています。こうして、私たちは文化と共に生きていることを実感しています。この総合文化祭でも、皆さんが多くの文化に触れ、未来につながっていくことを願っています。

最後に、総合文化祭に参加する皆さんに日本の将来を明るく照らしてくれることを念願し、御挨拶といたします。

次 第

1 式 典

- ◇開会宣言 山口県立新南陽高等学校 内山 七虹
- ◇ファンファーレ 『ファンファーレ』(作曲 杉山 潤(山口県立柳井高等学校))
【演奏】周南地域高等学校吹奏楽団
〈指揮〉中村 亮(山口県立光高等学校)
- ◇専門部紹介 ○演劇 ○器楽・管弦楽 ○合唱 ○吹奏楽
○マーチングバンド・バトントワリング ○日本音楽 ○吟詠剣詩舞
○美術・工芸 ○書道 ○写真 ○囲碁 ○将棋 ○放送 ○文芸
○自然科学 ○小倉百人一首かるた(以上 16 部門)
- ◇主催者挨拶 山口県高等学校文化連盟会長 阿武 慎治
山口県教育委員会教育長 浅原 司
山口県立新南陽高等学校生徒代表 貞明 春歌
- ◇歓迎の言葉 周南市長 木村健一郎
- ◇来賓紹介
- ◇表彰〔優秀芸術文化賞〕 山口県立徳山高等学校 棋道部
山口県立山口高等学校 管弦楽部
〔テーマ最優秀賞〕 山口県立岩国商業高等学校 2年 森繁 来実

【進行】山口県立下松高等学校放送部

2 慶祝演奏

- ◇日本音楽 『備北讃歌』 【演奏】山口県立徳山高等学校邦楽部
- ◇マーチングバンド 『マンジョーネ・マジック』
【演奏】山口県鴻城高等学校
〈指揮〉内田 良一(山口県鴻城高等学校)
- ◇吹奏楽 『マードックからの最後の手紙』
【演奏】周南地域高等学校吹奏楽団
〈指揮〉井町 好子(山口県立徳山高等学校)
- ◇器楽・管弦楽・合唱 『カンタータ《土の歌》より「大地讃頌」』
『交響詩《フィンランディア》』
『翼をください』
【演奏】山口県高等学校管弦楽団・合唱団
〈指揮〉奥中 淳夫(山口県立新南陽高等学校)

3 慶祝展示

- ◇演劇、美術・工芸、書道、写真、囲碁、将棋、放送、文芸、自然科学、小倉百人一首かるた

4 山口県高等学校文化連盟表彰者

(1) 優秀芸術文化賞

山口県立徳山高等学校 棋道部 3年 峰重 美佳
3年 新本 真夕
3年 西村 英代

平成 29 年 8 月に開催された第 41 回全国高等学校総合文化祭（宮城大会）

将棋部門大会において、女子団体 3 位入賞（※平成 29 年度卒業式で授与）

山口県立山口高等学校 管弦楽部

平成 29 年 10 月に開催された日本学校合奏コンクール全国大会グランドコンテストにおいて、金賞を受賞。（※平成 29 年度卒業式で授与）

(2) 功績賞

該当なし

(3) 優秀指導者賞

該当なし

(4) テーマ最優秀賞

山口県立岩国商業高等学校 1年 森繁 来実
「育む 創造のつぼみ 咲き誇る 文化の花」
応募総数 4 校 530 作品

※学年は平成 29 年度現在

5 慶祝演奏出演校

〔周南地域高等学校吹奏楽団〕

光 光丘 熊毛北 下松 華陵 徳山 徳山商工 新南陽 聖光 各高等学校

〔山口県高等学校管弦楽団〕

柳井 防府 山口中央 下関南 各高等学校

〔山口県高等学校合唱団〕

岩国 防府 山口 山口中央 宇部中央 萩 野田学園 慶進 萩光塩学院 各高等学校

各部門開催日程及び会場

◇将棋部門	5月26日（土）・27日（日）	防府市文化福祉会館
◇小倉百人一首かるた部門	5月27日（日）	小野田高等学校
◇音楽4部門（器楽・管弦楽、合唱、吹奏楽、マーチングバンド・バトントワリング）	6月15日（金）・16日（土）	周南市文化会館
◇日本音楽部門	6月16日（土）	山口県総合保健会館
◇文芸部門	10月12日（金）	西京高等学校
◇囲碁部門	10月28日（日）	下関西高等学校
◇書道部門	11月3日（土）～4日（日）	おのだサンパーク
◇写真部門	11月9日（金）～11日（日）	新南陽ふれあいセンター
◇放送部門	11月10日（土）	ニューメディアプラザ山口
◇演劇部門	11月10日（土）～11日（日）	防府市公会堂
◇美術・工芸部門	11月下旬～12月（予定）	下関市立美術館

6 慶祝展示

出品者及び出品校一覧

出品校	出品者	題名
『美術・工芸』		
光丘高等学校	2年 吉岡 真澄	瞳
光丘高等学校	2年 堀楓子	知識という栄養
光丘高等学校	2年 新山 董	悪夢
光丘高等学校	3年 藤井未歩	J Kの主食
徳山高等学校	2年 藏田侑里	追ってくる時間
徳山高等学校	2年 福山凜	少女と「和」
徳山高等学校	2年 江村健真	inferiority
徳山高等学校	2年 清徳美玖	かがやく朝焼けと私たちの今日
徳山高等学校	2年 河野朱厘	無彩
徳山高等学校	2年 青木寧音	導くわたしと動きだす歯車
徳山高等学校	3年 前田智咲	代償
徳山高等学校	3年 松原京	閑麗開花
徳山高等学校	3年 山下真弥	夜光る花
徳山高等学校	3年 中本葉奈	出口のない夜
徳山高等学校	3年 宮田萌	略奪的な音を楽しんで

《書道》

徳山高等学校	3年 石丸奈由	臨 草書臨閣帖軸
徳山高等学校	3年 井上絵美	臨 頭弁帖
徳山高等学校	2年 平田英理	臨 伊都内親王願文
徳山高等学校	2年 野村若加奈	臨 鄭義下碑
徳山高等学校	2年 藤本愛梨	臨 張猛龍碑
徳山高等学校	2年 浦川恵介	臨 黃州寒食詩卷
徳山高等学校	2年 井上結衣	臨 祭姪文稿
徳山高等学校	2年 青木美月	臨 高貞碑
徳山高等学校	書道部員	創 やってみよう

《写真》

新南陽高等学校	3年 原綾華	似たもの同士
新南陽高等学校	3年 原綾華	小さな案内係
新南陽高等学校	3年 藤井千裕	あまのじやく
新南陽高等学校	3年 藤井千裕	希望
新南陽高等学校	2年 増濱遙	朝日の演奏者
新南陽高等学校	2年 兼石美陽	ちょっと待って
新南陽高等学校	2年 末次萌	いつもの場所
新南陽高等学校	2年 山田純加	童心にかえって
新南陽高等学校	2年 佐藤里奈	居場所
新南陽高等学校	2年 野村美優	スキマ

《演劇》 大会風景

《囲碁》 大会風景

《将棋》 大会風景

《放送》 大会風景

《文芸》 大会風景・文芸誌展示

表紙絵 :	新南陽高等学校	2年 田村優尚
中表紙絵 :	新南陽高等学校	2年 竹内向日葵
裏表紙絵 :	新南陽高等学校	2年 北村友香

平成30年度 山口県高等学校文化連盟役員

職名	氏名	支部・専門部	所属校
会長 副会長	阿武慎治 須藤恒史 椎原伸彦 岩崎稔生		山口中央高校 徳山高校 柳井高校 中村女子高校
参与 支部長	栗林正和 河口郁史 椎原伸彦 須藤恒史 河村隆一 古谷修二 山根敬志 河村二郎	岩国支部 柳井支部 徳山支部 山防支部 宇部支部 下関支部 長北支部	山口高校 岩国高校 柳井高校 徳山高校 防府高校 宇部高校 下関西高校 萩高校
専門部会長	伊藤隆昌 山田哲也 中國柔道 國清道 國清賢一 牛見彦 (休部) 須藤恒史 山河須 山河須 吉藤長 鈴木幸 古谷三 土井修一 浩	演劇部門 器楽・管弦楽部門 合唱部門 吹奏楽部門 マーチングバンド・バトンツワリング部門 日本音楽部門 吟詠剣詩舞部門 美術・工芸部門 書道部門 写真部門 囲碁部門 将棋部門 放送部門 文芸部門 自然科学部門 小倉百人一首かるた部門	防府西高校 下関南高校 萩光塩学院高校 光高校 光高校 野田学園高校 (休部) 徳山高校 下関南高校 防府高校 下関西高校 徳山高校 下松高校 西京高校 宇部高校 小野田高校
専門部理事長	近藤真美 秋本隆 杉和歌奈 中亮 中亮 中平直子 (休部) 濱崎洋子 河尾利男 高野朝 弘中敏 馬木明 河井昌 大田枝 青井和 池子のぞみ	演劇部門 器楽・管弦楽部門 合唱部門 吹奏楽部門 マーチングバンド・バトンツワリング部門 日本音楽部門 吟詠剣詩舞部門 美術・工芸部門 書道部門 写真部門 囲碁部門 将棋部門 放送部門 文芸部門 自然科学部門 小倉百人一首かるた部門	防府西高校 下関南高校 萩光塩学院高校 光高校 光高校 野田学園高校 (休部) 徳山高校 下関南高校 防府高校 下関西高校 徳山高校 下松高校 西京高校 宇部高校 小野田高校
監事	小土井実 徳重昭		防府商工高校 山口農業高校
事務局長 事務局次長 事務局員(会計) 事務局員(庶務)	西村正浩 中原聖晴 佐々木靖子 豊川真利子		山口中央高校 山口中央高校 山口中央高校 嘱託

専門部紹介

[演劇]

演劇は、ことば、肉体、声、音、光、道具、衣装など、様々な要素を用いて一つの世界観を表現しようとする総合芸術であり、キャスト、スタッフ全員の共同作業によって創り上げられます。しかし、そこでどんなに優れた表現が生まれても、それだけでは演劇は成立しません。なぜなら、演劇はドラマを届けようとする舞台側と、それを受け止めようとする客席側の間に心のコミュニケーションが生まれた時、初めて成立するものだからです。その心の交流の高みを目指して、各校演劇部は日々頑張っています。今年も、8月に県内4地区で地区大会が行われます。優秀作品は県大会、中国大会、全国大会へと勝ち進みます。皆さん、是非とも、高校生が高校生の視点で創り上げたドラマを見に会場へいらしてください。感動を共有していただけたらと思います。



感動を共有していただけたらと思います。

[器楽・管弦楽]

この部門にはギター・マンドリン合奏や弦楽合奏そして管弦楽活動を部活動としている各高等学校と中等教育学校が参加しています。

県内の演奏会としては、この総合文化祭の他にスプリングコンサートを独自に企画・開催しています。今年の3月27日には山口市民会館において、第37回器楽・管弦楽スプリングコンサートを開催しました。来年はサンビーム柳井で3月27日に実施する予定です。

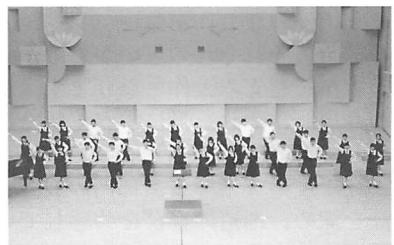


全国高等学校総合文化祭へも毎年参加しており、昨年度は山口中央高校オーケストラ部が宮城県岩沼市に赴き、すばらしい演奏を披露してくれました。各県を代表する中で緻密な演奏とギター・マンドリンの響きはひときわ美しく輝き、改めて山口県の器楽・管弦楽部門のレベルの高さを認識した次第でした。

今年度は長野県で開催される2018信州総文祭へは山口高等学校が参加する予定です。素晴らしい演奏を披露してくれることを大いに期待しています。

[合唱]

「育む 創造のつぼみ 咲き誇る 文化の花」のテーマのもと、私たち合唱部門は総合開会式に山口県高等学校合唱団として参加します。本日の演奏のために各校で練習を重ねてきました。少人数で活動している学校、50人を超える多人数で活動している学校と、各校の状況は様々ですが、今日は山口県下の合唱を愛する仲間、そしてオーケストラの皆さんと合同のステージに立つことができる喜びを大いにかみしめながら、会場の皆さんへ「感動」を届けたいと思います。



また昨年度は、宮城県で行われた全国総合文化祭に山口中央高等学校が参加し、素晴らしい演奏を披露しました。この大会を通じ、全国の合唱仲間との交流を深め、歌うことの楽しさを改めて実感できたようです。

今後も歌うことの楽しさ、素晴らしさを伝えていき、高校生の合唱人口が増えていくよう、そして、山口県の合唱文化が益々発展していくように、各校で日々の練習に励んでいこうと思います。

[吹奏楽]

県内ののみならず、全国的に見ても加盟校・加盟者数が最も多い吹奏楽部門は、年間を通して行われる各種大会において、悔いのない演奏を目指し、目標とする「記録」に向かって精進すると共に、我々と同じように音楽を、吹奏楽を愛してくださるお客様と時間を共有し、お客様の「記憶」に残る演奏を奏でられるよう、それぞれの学校での練習に真摯に取り組んでいます。そのような日々の活動成果を発表する場である山口県高等学校総合文化祭音楽4部門発表会には、昨年度、51団体1,600名を超える生徒が参加いたしました。互いの演奏に耳を傾け合い、刺激し合うことができ、とても良い機会となりました。今年度も仲間の演奏が聴けることを楽しみにしています。



また、今年度長野県松本市で行われる全国高等学校総合文化祭には、山口県を代表して徳山高等学校が参加する予定です。悔いのない、素晴らしい演奏を披露してくれることを期待しています。

[マーチングバンド・バトントワリング]

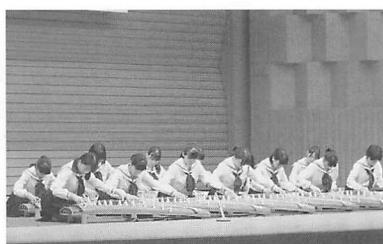
マーチングバンドは、吹奏楽の楽器を演奏するバンドと、打楽器担当のバッティーが、演奏しながら曲想にあった動きで、様々な隊形を作っています。フラッグや手具を使って踊るカラーガードや、指揮者の近くで鍵盤楽器などを演奏するピットインパーカッションなども加わるとさらに華やかになり、目でも耳でも楽しめるショーになります。また、バトントワリングは、バトンと呼ばれる両端にゴム製のおもりをつけた金属の棒を回したり、空中に投げたりするパフォーマンスのことを指します。音楽・ダンス・バトンの動きが三位一体となり、ステージを豊かに彩ります。



この部門で活動する県内団体は年々減少しており、寂しくなっておりますが、昨年度より研修会を再開し、県内の活動促進を図っています。現在、毎年の全国総合文化祭への参加も滞っていますが、近い将来、山口県から全国総合文化祭への参加団体が出てくることを目指し、研修会をはじめ、種々の活動を積極的に行っていきたいと思います。

[日本音楽]

山口県の日本音楽部門は、箏・三味線・和太鼓・郷土芸能で組織されています。各校部員は、日本の伝統文化の素晴らしさを実感しながら、その後継の一端を担っているという誇りを持って日々練習に励んでいます。「日本音楽」と聞くと古臭さを感じる人もいるかもしれません、古典曲から現代のポップスまで、演奏の対象は幅広く、様々な表現を楽しんでいます。



日本音楽部門では、「静」の箏曲や三味線から「動」の魂を揺さぶるような郷土芸能や和太鼓まで幅広いジャンルにわたっています。そんなバラエティに富んだ内容をすべてお見せできるのが、6月16日（土）山口市の山口県健康づくりセンターで開催される日本音楽部門発表大会です。和楽器の美しい音色、各校希望者による箏の合同演奏、そして威勢の良い掛け声と太鼓の胸を打つ響きに、これまで日本音楽に興味のなかった方にも心癒されるひと時を過ごしていただけます。ぜひ見に来てください。

[美術・工芸]

美術・工芸部門の活動には、多様な表現活動があります。絵画、版画、デザイン、工芸、彫刻、映像の各分野で、さまざまな素材や画材を使った多様な表現方法で作品が生まれてきます。秋に行われる美術・工芸部門の展示では150点あまりの優秀な力作が並び、レベルの高い展覧会となります。作品は制作者の発想や構想、それぞれの思いがしっかりと込められたものばかりで、多くの作品が一辺1mを超える大作となります。制作者一人ひとりが苦労しながらアイデアをひねり出し、それを形にすべく新たな技能や技術を習得・工夫しながら作品を生み出している痕跡を感じ取っていただけたらと思います。



今年度の美術・工芸部門の展覧会は下関市立美術館で開催されます。展覧会ではお互いの作品を鑑賞し、交流と親睦を深め、創造の喜びを共感していただければと思います。

[書道]

書道部門は、秋に県総合文化祭部門大会として作品展を開催します。全国大会の予選となるコンクールでもあり、この大会に向けて生徒たちは修練を重ね、技術を磨きます。日々の練習の成果をこの1点に表現できるよう努力しています。ぜひ作品展に足を運んでいただき、制作者生徒の意志を感じていただきたいと思います。



また、年に一度、県内の書道部員の合同生徒研修会を行っています。運動部と違い、なかなか他校生徒との交流機会の少ない書道部ですが、1泊2日の大行事です。共同作品の制作や漢字一字の大字創作などの盛り沢山なプログラムの中で、新鮮な刺激を受け、学校内だけではできない経験を積みます。互いにせっせとまし、書の技術の上達と同時に、コミュニケーション能力や人としての心の豊かさを養える大切な機会です。そこで作り上げた共同作品は総合文化祭で発表しますのでぜひ御覧ください。

[写真]

写真専門部の活動の中心となるものは、県高等学校総合文化祭での作品展示です。この作品展示にともなう審査の結果により、次年度夏の全国総文への出品作品が決定します。展示作品の審査と、県総文最終日の撮影研修の講師を、日本写真家協会会員の現役プロカメラマンに依頼しております。研修会と講評会において参加生徒はレベルの高いプロの眼からのアドバイスや指導を直接受けることができます。2月にも各校写真部から提出された作品に、プロカメラマンが直接、講評コメントを書き込んだものを受け取る、という研修会を行いました。これらの取組により、写真部生徒・顧問の写真の撮影・作品製作の技術向上を図りたいと考えています。今後もできる限り、山口県の高校写真部のレベル向上を目指した取組を続けていきたいと思います。



[囲碁]

今年の囲碁部門の県大会は、10月に行われ、段級位認定戦と代表決定戦に分かれています。段級位認定戦では、成績に応じて段や級の認定状を取得でき、代表決定戦では中国大会と全国大会の代表を決定します。中国大会には、男女団体に各1校（3名）、男子個人戦に6名、女子個人戦に3名まで出場できます。今年の中国大会は、12月に広島県で開催されます。また、全国大会には、男女混成の団体戦に3名、男・女個人戦に各1名、計5名の生徒が県代表として出場することになります。今年の県大会では、来年の8月に佐賀県で行われる全国大会の代表を決定します。また、囲碁は、アジア大会の競技種目にも加えられ、世界的にも愛好家が増えている優れた知的ゲーム、頭脳のスポーツです。初心者でも高校の2年あまりで段位を取得するまでになることができ、中国大会や全国大会の代表になることもできます。初心者の方もどうぞ各学校の囲碁部に入ってください。囲碁部のない学校からも大会に参加することはできますので、気軽に大会に参加してみてください。



[将棋]

将棋部門では、各部門の先頭を切って、毎年5月下旬に山口県高等学校総合文化祭将棋部門の大会を開催しています。1日目は男女各団体戦、2日目は男女各個人戦が行われ、各種目上位の学校・個人が、全国総合高等学校総合文化祭に参加しています。

また、毎年11月に開催される山口県高等学校将棋新人大会では、研修会も兼ねながら1・2年生を対象に男女各個人戦を行っています。そこで好成績を収めた選手は、12月の中国地区高等学校将棋選手権大会および1月末から2月初旬に開催される全国高等学校文化連盟将棋新人大会への参加推薦を得ることができます。

今日、将棋は、繊細で奥深い伝統文化としての性格を残しつつ、人工知能技術の進歩と調和しながら新たな文化の形を創造しています。皆さんも、こうした魅力を持つ将棋に触れ、盤上に友情と「文化の花」を咲かせてみてはいかがでしょうか。



[放送]

放送部は、アナウンス・朗読の読みの部門に加えて、ラジオやテレビのドキュメンタリー、ドラマの制作を行っています。放送部の活動の魅力は、高校生ならではの視点で、自分自身の生活を見つめ直したり、社会とのつながりを考える機会を持ったりできることです。日常生活では見逃していた学校の魅力や問題点に気づいたり、世代の違う地域の人々と関わる中で、豊かな人間性に触れたり、地域のよさを見発したり、そこにはたくさんの「感動」があります。その感動を伝えるために、私たちは、日々、地道な发声練習や滑舌練習、インタビューや編集技術の向上のための努力をしています。

近年、NHK杯全国高校放送コンテストや全国総合文化祭でも、上位入賞を果たしています。今年度も、互いに磨きあい、山口県放送専門部の歴史に、新たな1ページを加えることができるよう努力していきたいと思います。あなたも仲間に加わりませんか？



[文芸]

文芸部門では、毎年、山口県高等学校文芸コンクールを開催し、優秀な成績を収めたものが、次年度の全国総合文化祭に参加しています。全国総合文化祭では、散文、詩、短歌、俳句、文芸誌の5部門に分かれ、全国からやってきた多くの高校生と交流をしています。また、毎年秋に開催される中国ブロック大会や、全国コンクールにも積極的に作品を出品し、優秀な成果を収めています。また俳句甲子園にも参加し、予選を勝ち抜いたチームが全国大会に出場しています。

文芸部の活動としては、小説や詩の創作をしたり、部員全員で文芸誌の制作を行ったり、幅の広い活動をしています。自分を表現する方法は、さまざまあると思いますが、文芸部員は言葉を通して、自分の思いを伝えたいと思っています。皆さんも一緒に創作活動をしてみませんか。



[自然科学]

自然科学専門部は、山口県高文連15番目の専門部として誕生しました。この専門部は、各高校で日頃から地道に研究を続けている自然科学部の皆さんのが、研究成果を発表しあい、意見交換をすることにより、自然科学への興味をもっと引き出し、研究を深め、発展させたいという目的で設置されました。そして、すぐれた研究には全国大会での発表の機会が与えられます。

昨年度は、高川学園高校、柳井高校、萩高校、徳山高校が石巻専修大学で行われた全総文祭に出席し、とても立派な発表をされました。また、今年度の全総文長野大会には、柳井高校、宇部高校、高川学園高校が派遣され、日頃の研究成果を披露するために、現在も研究に励んでいます。自然科学部の皆さん、全総文祭での発表を目指して、研究を深めていきましょう。



[小倉百人一首かるた部門]

小倉百人一首かるた部門は、発足して今年度で6年目となりました。県内の競技かるた選手の人口は、年々増加しています。専門部も、それに伴い少しづつ組織として前進しています。

かるた競技は、「畠の上の格闘技」と言われています。静寂と美しい日本語の調べのなかで自己と向き合う高度な集中力と記憶力、相手に勝る瞬発力、そして常に冷静な判断をしながら、長時間の対戦に耐え得る体力と精神力が求められる厳しい競技です。また気品ある振る舞いも必要です。選手たちは、日々厳しい稽古に取り組んで、技術だけでなく、人間性も磨いています。



かるたの夏の全国大会は、かるたの聖地として有名な滋賀県大津市の近江神宮での高校選手権大会と全国高校総の2つがあります。昨年度は、県立小野田高等学校が、全国高校選手権大会の山口県代表校として健闘しました。また中国大会でも、準優勝するという好成績を収めました。

かるたに向かって集中している選手の顔は、とても熱く輝いています。山口県から、未来のかるた名人・クイーンが育つことを期待しています。

第40回 山口県高等学校総合文化祭
音楽4部門発表会
第69回 山口県高等学校連合音楽会

器楽・管弦楽 合唱 吹奏楽
マーチングバンド・バトントワリング

プログラム



期会主 日場催共後主 催援管校 平成30年6月15日(金)~6月16日(土)
周南市文化会館
山口県・山口県教育委員会
山口県高等学校文化連盟会
周南市・周南市教育委員会
山口県中学校文化連盟
山口県立徳山高等学校
山口県高等学校文化連盟山防地区音楽4部門関係校



あいさつ

山口県高等学校文化連盟
器楽・管弦楽部門

会長 山田 哲也
(山口県立下関南高等学校長)

第40回山口県高等学校総合文化祭音楽4部門発表会並びに第69回山口県高等学校連合音楽会が、「育む創造のつぼみ 咲き誇る 文化の花」のテーマのもと、ここ周南市文化会館において盛大に開催できますことを、大変喜ばしく思います。

本日のこの機会は、平素はそれぞれの部門で活動している皆さんが一堂に会し、演奏やステージを披露するとともに、他の部門の団体の響きや表現を体感できる年に一度の貴重な機会です。

皆さんは、今日の晴れの日に向けて、自らのスキルアップに励まれるとともに、全体練習ではお互いの音や動作を意識しながら一つの作品を創り上げてこられました。本日は、自らのもてる力を精一杯發揮していくとともに、皆の心を一つにして納得のいく演奏やステージを繰り広げていただければと思います。さらに、各団体からの繊細あるいはダイナミックで豊かな響きや表現を受け取られることにより、それぞれのよさを感じ、感動を共有していただければと思います。本日のステージが、まさに創造のつぼみを育み、音楽文化の花が咲き誇る場となり、皆さんにとっての一層の飛躍の場となりますことを祈念します。

終わりに、本大会を開催するにあたり御尽力いただきました主管校の新南陽高等学校、本年度音楽4部門発表会並びに連合音楽会の主管校である徳山高等学校をはじめ徳山支部の関係各校に深く感謝申し上げます。また、多大なる御支援を賜りました山口県、山口県教育委員会、地元周南市、周南市教育委員会に厚く御礼申し上げ、ごあいさついたします。

日 程

第1日 6月15日(金)

- | | |
|---------------------------------|-------------------|
| (1) 発表 | 《 9:30 ~ 16:25 》 |
| 器楽・管弦楽 合唱 吹奏楽 マーチングバンド・バトントワリング | |
| (2) 大会式 | 《 16:30 ~ 16:35 》 |
| あいさつ 器楽・管弦楽部門 会長 | |
| 山田 哲也 (山口県立下関南高等学校長) | |
| (3) 全員合唱「翼をください」 | 《 16:35 ~ 16:45 》 |
| 【指揮】井町好子 | |
| 【演奏】徳山高等学校 | |

第2日 6月16日(土)

- | | |
|---------------------------------|-------------------|
| (1) 発表 | 《 9:30 ~ 16:25 》 |
| 器楽・管弦楽 合唱 吹奏楽 マーチングバンド・バトントワリング | |
| (2) 全員合唱「翼をください」 | 《 16:25 ~ 16:35 》 |
| 【指揮】藤田隆行 | |
| 【演奏】防府西高等学校 | |

音楽4部門発表会出演順 ~6月15日(金) 前半~

順番	形態	学校名 (人数)・演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者
1	吹奏楽	岩国工業高等学校 (17名) ・銀河鉄道の夜			山下やよい		
2	吹奏楽	熊毛北高等学校 (13名) ・コタンの雪			樽屋 雅徳		
3	吹奏楽	光丘高等学校 (12名) ・雲のコラージュ			宮本 敬司		
4	吹奏楽	聖光高等学校 (7名) ・恋			福島 弘和		
5	吹奏楽	柳井学園高等学校 (9名) ・Five foot two ,Eyes of blue ・Straght no chaser			福田 望		
6	吹奏楽	田布施農工高等学校 (14名) ・天空の騎士 ～吹奏楽のためのファンタジー～			櫛田朕之扶		
7	吹奏楽	熊毛南高等学校 (25名) ・瑜伽行中観～吾妻鏡異聞～			星野 源	佐藤 博昭	
8	吹奏楽	中村女子高等学校 (24名) ・バッハの名による幻想曲とフーガ					
9	吹奏楽	宇部高等学校 (41名) ・「ノアの方舟」			R.ヘンダーソン	J.ノワーク	
10	管弦楽	山口中央高等学校 (46名) ・バレエ音楽「恋は魔術師」からパントマイム、火祭りの踊り			T.モンク	M.タイラー	
11	合唱	梅光学院高等学校 (9名) ・Ego flos campi ・SANCTA MARIA			杉本 昇三		
12	合唱	宇部中央高等学校 (13名) ・ポジティブ太郎～いつでも始まり～ ・空も飛べるはず			片岡 寛晶		
13	合唱	山口中央高等学校 (14名) ・ポジティブ太郎～いつでも始まり～ ・無伴奏女性合唱のための「万葉恋歌」から 天の火			福田 亮		
14	合唱	萩高等学校 (33名) ・無伴奏混声合唱組曲「雨よ降れ」より 渴き ・TRAIN-TRAIN			天野 正道		
15	マーチング	山口県鴻城高等学校 (21名) ・Mangione Opener			岸 美砂子		
16	パントワリング	慶進中学校・高等学校 (19名) ・Pirates of Caribbean ・High school musical			F.リスト	田村 文生	
					志道 博資		
					樽屋 雅徳		
					西村 正浩		
					M.d. フアリヤ		
					能野 則之		
					Jacob Clemens non Papa		
					Knut Nystendt		
					上野香緒理		
					つんく	上田 真樹	
					草野 正宗	中澤健太朗	
					坂井 里衣		
					信長		
					貴富		
					有富 美子	長嶺 千佳	
					谷川俊太郎	三宅 悠太	
					真島 昌利	井上 一平	
					C.マンジョーネ	J.ダウソン	
					H.ジマー	K.バデルト	
					D.ローレンス		

音楽4部門発表会出演順 ~6月15日(金) 後半~

順番	形態	学校名(人数)・演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者
17	管弦合唱	山口高等学校(143名) ・ミュージカル「レ・ミゼラブル」から	指揮 中川 聰		作詞 Herbert Kretzmer		
					作曲 C-M. シェーンベルク	編曲 B. ローデン	
18	吹奏楽	高森みどり中学校・高森高等学校(62名) ・歌劇「カバレリア・ルスティカーナ」より	指揮 松野 将志		作曲 P. マスカーニ	編曲 宮倉 晃	
19	吹奏楽	長府高等学校(53名) ・煌夜 祭の幻想	指揮 岡崎 藍		作曲 伊藤 康英		
20	吹奏楽	萩高等学校(33名) ・交響詩曲「西遊記」	指揮 藤本 友治		作曲 福島 弘和		
21	吹奏楽	下関商業高等学校(32名) ・祝典序曲「祈りは時の流れに輝く」	指揮 河嶋 有幸		作曲 福島 弘和		
22	吹奏楽	徳山商工高等学校(20名) ・エンジェル・イン・ザ・ダーク	指揮 山近 純一		作曲 田村 修平		
23	吹奏楽	萩光塩学院中学校・高等学校(15名) ・CLARK COUNTY CELEBRATION	指揮 米本 次郎		作曲 J. スウェアリンジェン		
24	吹奏楽	下関工科高等学校(9名) ・ガラスの千切り絵	指揮 吉永 曜子		作曲 郷間 幹男		
25	吹奏楽	萩商工高等学校(9名) ・民衆を導く自由の女神	指揮 平田 優一		作曲 樽屋 雅徳		
26	吹奏楽	美祢青嶺高等学校(20名) ・「フェニックス」～時を越える不死鳥の舞い～	指揮 関段 俊徳		作曲 八木澤教司		
27	吹奏楽	下松高等学校(45名) ・パラフレーズ・パア「スタティック・エ・エクスタティック」 アヴェック・アン・プロローグ・エ・レピローグ	指揮 梅本 純子		作曲 天野 正道		
28	吹奏楽	岩国商業高等学校(49名) ・歌劇「トスカ」より	指揮 即席 湖文		作曲 G. プッチーニ	編曲 宮倉 晃	
29	吹奏楽	小野田高等学校(57名) ・ウイズ・ハート・アンド・ヴォイス	指揮 中村 一		作曲 D. ギリングハム		
30	吹奏楽	防府商工高等学校(57名) ・光耀の国から	指揮 藤本 博途		作曲 田中 賢		
31	吹奏楽	豊浦高等学校(61名) ・幽遠の譜	指揮 檜原 弘		作曲 鈴木 英史		
32	吹奏楽	徳山高等学校(52名) ・ウインドオーケストラのためのマインドスケープ	指揮 井町 好子		作曲 高 昌帥		

～大會式～
～全員合唱～

音楽4部門発表会出演順 ~6月16日(土) 前半~

順番	形態	学校名 (人数)・演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者	
33	吹奏楽	下松工業高等学校 (20名) ・大草原の歌	指揮 伊賀 啓子	作曲 R.ミッチエル				
34	吹奏楽	山口県桜ヶ丘高等学校 (16名) ・桜ソングメドレー	指揮 竹内 麗子	編曲 宮川 成治				
35	吹奏楽	華陵高等学校 (15名) ・バレエ音楽「ガイース」より	指揮 近間 弘子	作曲 A.ハチャトゥリアン	編曲 林 紀人			
36	吹奏楽	柳井商工高等学校 (12名) ・三日月の彼方	指揮 武安 敏之	作曲 高橋 宏樹				
37	吹奏楽	光高等学校 (25名) ・秘儀Ⅱ	指揮 中村 亮	作曲 西村 朗				
38	マンドリン合奏	岩国高等学校 (18名) ・南蛮渡来	指揮 森岡 大喜	作曲 湯浅 隆	編曲 御崎 恵			
39	弦楽合奏	柳井高等学校 (29名) ・弦楽セレナード 第1楽章 ・Plink,Plank,Plunk !	指揮 杉山 潤	作曲 E.エルガー				
40	合唱	岩国高等学校 (12名) ・Ego flos campi ・Jupiter	指揮 茶川 保子	伴奏 尾崎 優衣	作曲 Jacob Clemens non Papa	作詞 吉元 由美	作曲 G.ホルスト	編曲 山本 躍
41	合唱	防府高等学校 (35名) ・Agnus Dei ・愛を込めて花束を	指揮 上田 憲明	伴奏 高橋 麻央	作曲 William Byrd	作詞 越智 志帆	多保 孝一	いしわたり淳治
					作曲 多保 孝一	編曲 葛谷好位置		
42	吹奏楽	防府高等学校佐波分校 (3名) ・カプリッチョ		作曲 渡部 哲哉				
43	吹奏楽	周防大島高校・安下庄中学校 (13名) ・ネオモダニック	指揮 井ノ上拓郎					
44	吹奏楽	山口農業高等学校 (20名) ・ストラクチュアⅡ	指揮 福間恵美奈					
45	吹奏楽	岩国総合高等学校 (22名) ・ストラクチュアⅢ	指揮 小松 秀之					
46	吹奏楽	宇部フロンティア大学付属香川高等学校 (30名) ・マードックからの最後の手紙	指揮 藤井 徹					
47	吹奏楽	宇部商業高等学校 (40名) ・斐伊川に流れるクシナダ姫の涙	指揮 安部 浩信					
48	吹奏楽	早鞆高等学校 (47名) ・「G R」よりシンフォニック・セレクション	指揮 松井 友介					
			作曲 天野 正道					

音楽4部門発表会出演順 ~6月16日(土) 後半~

順番	形態	学校名 (人数)・演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者
49	管弦楽	下関中等教育学校 (59名) ・交響曲第5番より第4楽章	指揮 石崎 学 作曲 P.I.チャイコフスキイ				
50	管弦楽	防府高等学校 (47名) ・歌劇「イーゴリ公」より ダッタン人の踊り	指揮 上田 憲明 作曲 A.ボロディン				
51	吹奏楽	宇部鴻城高等学校 (51名) ・エジプト舞曲より	指揮 松田 廉遵 作曲 A.ルイジーニ	編曲 鈴木 栄一			
52	吹奏楽	西京高等学校 (32名) ・おもちゃ箱のファンタジー	指揮 丸山 航 作曲 高橋 宏樹				
53	吹奏楽	厚狭高等学校 (18名) ・マードックからの最後の手紙	指揮 横山 達也 作曲 樽屋 雅徳				
54	吹奏楽	宇部西高等学校 (14名) ・ブランドン・ベイ	指揮 豊田 恵美 作曲 E.ハックビー				
55	吹奏楽	豊北・下関北高等学校 (15名) ・響～音楽ができる喜び～	指揮 高木 雅明 作曲 伊藤 康英				
56	吹奏楽	響高等学校 (13名) ・マーチ「春の道を歩こう」 ・彼こそが海賊	指揮 来見田宏昭 作曲 佐藤 邦宏 作曲 H.ジマー,K.バデルト,G.ザネリ	編曲 宮川 成治			
57	吹奏楽	田部高等学校 (14名) ・ポロヌフ	指揮 尾本 優輝 作曲 酒井 格				
58	吹奏楽	大津緑洋高等学校 (21名) ・蒼の躍動	指揮 岡本 美和 作曲 江原 大介				
59	吹奏楽	柳井高等学校 (35名) ・歌劇「蝶々夫人」より	指揮 田中 哲次 作曲 G.プッチーニ	編曲 宮倉 晃			
60	吹奏楽	防府高等学校 (43名) ・歌劇「トゥーランドット」より	指揮 上田 憲明 作曲 G.プッチーニ	編曲 後藤 洋			
61	吹奏楽	新南陽高等学校 (47名) ・吹奏楽のための祝典序曲 トリニティ	指揮 奥中 淳夫 作曲 福島 弘和				
62	吹奏楽	岩国高等学校 (67名) ・トリトン・エムファシス	指揮 佐々木真一 作曲 長生 淳				
63	吹奏楽	下関西高等学校 (75名) ・舞楽	指揮 飯田 幸生 作曲 D.グランサム				
64	吹奏楽	防府西高等学校 (79名) ・サンサーンス「交響曲第3番」の主題による交響的変容	指揮 藤田 隆行 作曲 P.スパーク				

～閉会式～
～全員合唱～

翼をください

作詞 山上路夫
作曲 村井邦彦
編曲 佐々木真一

Part1 $\text{♩} = 60 \text{ Calm}$

Part2

1 $\text{♩} = 88 \sim 92$ *mp*

いまーわたしのねがーいごと
いまーとみとかめいがよーならー

がばかいならうなないらけばどつばばさがほほしきい

2 *mp Ah-*
mf Ah-

このーこどーせなかものとにきとゆりめーのよう一みたこにし
ださ

ろまいもつおばなさじつゆけめてにくみだてさい

3 Energico

このおおぞらにーつばさをひろげーとんでゆきたい
いこのおおぞらにーつばさをひろげーとんでゆきたい

più f

よ一かな しみのない じゆ うなそらへー つば さはためか

よ一かな しみのない じゆ うなそらへー つば さはためか

せ 3 3 3 5 rit.

せ ゆきた い

せ ゆきた い

Coda 3 5
mp rit. $\text{♩} = 66$
poco Ah-
mf p *mf p* *mf p* *mf p*
mf p *p*

せ ゆきた い uh -
mf p *p* *p*
p uh-

翼をぐだせ

いま私の願ひどが
かなうなりば 翼がほしへ
この背中に 鳥のように
白い翼 つかひ下せら
この大空に 翼をひろげ
飛んで行きたいよ
悲しみのない 自由な空へ
翼はためかせ 行きたい

